

法学委員会「リスク社会と法」分科会

(第26期 第13回)

議事要旨

1. 日時等

令和7年12月20日（土）17:00～19:00 オンライン開催

2. 出席者（敬称略）

大塚直、宇佐美誠、川嶋四郎、川和功子、佐藤義明、島村健、千葉恵美子、林秀弥、米村滋人、亘理格

3. 議事概要（敬称略）

(1) 報告と議論

島村健委員（京都大学大学院法学研究科附属法政策共同研究センター教授）から、「リスクに対する予防的介入と補償」と題する報告をいただいた。不確実性があるにも拘らず公的介入がなされる場合に生じる不利益をいかなる者に負担させるべきかという課題設定の下、予防的介入に伴う費用負担のあり方について、比較法的研究を交えて多方面の検討が行われた。その後、各委員との間で質疑がなされた。

(2) 今後の予定について

追ってメール等で調整することとされた。